

# SoftBank かんたん使い方ガイド

ハードウェアセットアップ編

## SoftBank 101HW

### このたびは SoftBank 101HW をお買い上げいただき、 まことにありがとうございます。

本機は人命保持や盗難事故を完全に防ぐものではなく、あくまでも補助的な機器です。万一、本機の稼動中(故障や動作不良等の場合を含みます)に人命、財産等に対し損害が生じても弊社は一切の責任を負いかねますのでご了承ください。

- SoftBank 101HW をご利用の前に、本書をご覧になり、正しくお取り扱いください。
- 本書をご覧いただいたあとは、大切に保管してください。
- 本書を万一紛失または損傷したときは、お問い合わせ先までご連絡ください。
- 取扱説明書は、ソフトバンクホームページ (<http://www.softbank.jp/mb/r/support/101hw/>) からダウンロードすることができます。

### お買い上げ品を確認しましょう

ご使用前に、次の同梱物がそろっていることをご確認ください。

- 101HW みまもりホームセキュリティ
- 電池パック (HWBAQ1)
- 電池カバー用ネジ
- 開閉センサー (HWKAQ1)
- マグネット
- 設置用プレート
- 開閉センサー用ネジ×4本
- 高さ調節用プレート×3
- センサー用乾電池 (単4形) ×2本
- リモコン (HWMAQ1)
- リモコン用ボタン電池 (CR2032) ×1
- ACアダプタ (HWCAQ1)
- 取扱説明書
- かんたん使い方ガイド
- ハードウェアセットアップ編 (本書)
- 機能説明編
- 保証書×2 (本体用1枚、ACアダプタ・開閉センサー・リモコン用1枚)

### お問い合わせ先一覧

お困りのときや、ご不明な点などがございましたら、お気軽に下記お問い合わせ窓口までご連絡ください。電話番号はお間違いのないようおかけください。

#### ■ソフトバンクカスタマーサポート

総合案内	紛失・故障受付
ソフトバンク携帯電話から 157 (無料) 一般電話から 0800-919-0157 (無料)	ソフトバンク携帯電話から 113 (無料) 一般電話から 0800-919-0113 (無料)

IP 電話などでフリーコールが繋がらない場合は、恐れ入りますが下記の番号へおかけください。

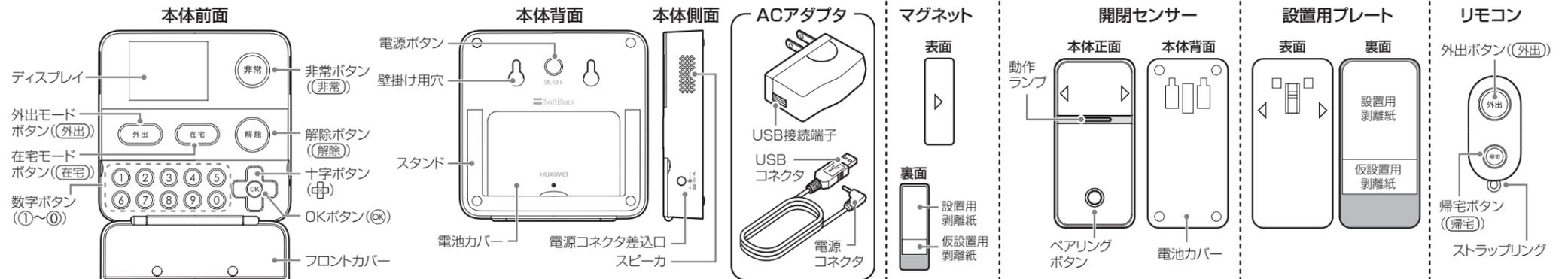
東日本地域	022-380-4380 (有料)	東海地域	052-388-2002 (有料)
関西地域	06-7669-0180 (有料)	中国・四国・九州・沖縄地域	092-687-0010 (有料)

#### ■ソフトバンクモバイル国際コールセンター

海外からのお問い合わせおよび盗難・紛失については下記の番号へおかけください。  
+81-3-5351-3491 (有料、ソフトバンク携帯電話からは無料)

### 各部の名称と機能を確認しましょう

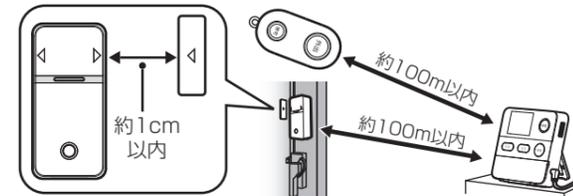
※(カッコ)内は、本書内で使用される表記です。



### 設置場所と使用上のご注意

- 本機は国内での利用を前提としています。海外ではお使いいただけませんので、ご注意ください。
- 本製品は室内用の機器です。室外では使用しないでください。
- 室内に設置する場合、下記の場所には設置しないでください。
  - 本体に電波が届かない場所。
  - 本体とセンサーおよびリモコンの間に電波を通さないまたは通しにくい障害物(金属製のドアや鉄筋コンクリートの壁など)がある場所。
  - 本体とセンサーおよびリモコンの間にガラスウール等の断熱材を使用した壁面のある場所。
  - 本体またはセンサーが金属板で囲われている場所。
  - 電磁波を発生する機器がある場所。
  - 近くに強電界地域(テレビ、ラジオの送信所など)または各種無線局がある場所。
  - 近くに電子レンジやパソコン、OA機器や家電製品等、強い磁力を発生するものがあるがある場所。
  - 結露の多い所、浴室やキッチンなど湿気や油分の多い場所。
  - 冷房機器や暖房機器等の近くなど、日常的に寒暖の差が激しい場所。
- 鉄製の窓やシャッターでは正しく動作しない場合があります。
- マグネットを鉄製のドアなどに貼る場合は、必ず約1cm厚の高さ調整用プレートと合わせて貼り付けてください。

- 医用電気機器から約100cm以上離れた箇所に設置してください。
- センサーの設置条件/リモコンの使用範囲
  - マグネットとセンサーの距離: 窓を閉めた状態で約1cm以内
  - センサーおよびリモコンと本体の距離: 約100m以内(見通し)



※ 本体とセンサーおよびリモコンの通信可能距離は、水平見通し距離で約100mですが、途中で妨害電波、金属のドアやコンクリートの壁がある場合や、2階建ての場合は、通信可能距離以内でも使用する環境によっては通信できない場合もございますのでご注意ください。

#### ■センサー設置時のご注意

- 開閉センサーの設置用プレート、センサー用マグネットは両面テープで設置します。設置する前に、必ず設置箇所の油分や汚れを落とし、設置箇所に水分等がないことを確認してから設置してください。

- 凹凸ガラス等、設置面に凹凸がある面には設置できない場合がございます。
- センサー設置後、窓やサッシの状態によりセンサーと窓が干渉する場合がありますのでご注意ください。
- センサー設置後、無理な力を加えないでください。センサーが外れたり故障や誤作動の原因になります。
- お子様の手の届く場所には設置しないでください。
- 設置後は、必ずセンサーテストを行ってください。
- 金属が近くにある場所には設置しないでください。センサーが反応しない恐れがあります。
- 設置後、電波環境や使用環境が変わることがありますので、定期的に動作の確認や、設置状態の確認を行ってください。

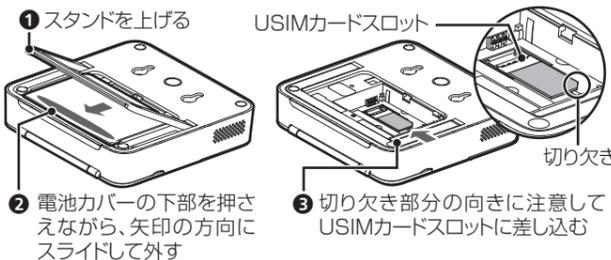
#### 両面テープに関するご注意

- 本製品に使用されている両面テープは非常に強力です。一度設置した機器を剥がす場合、貼り付けていた箇所の塗装面が剥がれてしまう場合や、設置面を傷める場合がございます。設置面や設置位置を十分ご確認ください、設置してください。
- 両面テープを剥がす際に、テープ剥がし剤や灯油、ベンジン等を使用すると、設置面を傷めたり本製品が損傷する場合がございます。
- 貼り直しを繰り返すと粘着力が弱まる場合がありますのでご注意ください。

### 1. 電源の準備と本体の設置をしましょう

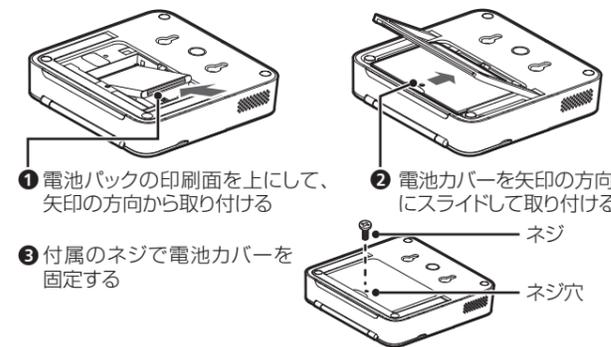
#### 1 USIMカードを取り付ける

※ ACアダプタが接続されていない状態で行ってください。



#### 2 本体に電池パックを取り付ける

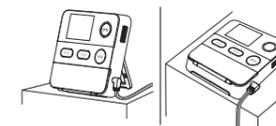
本体に電池パックを取り付けます。



#### 3 本体を設置する

##### ■平置き/スタンド式設置

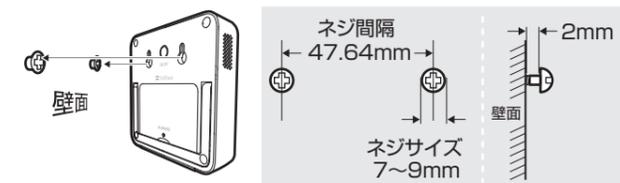
スタンドを閉じた状態または開いた状態で、水平面において設置します。



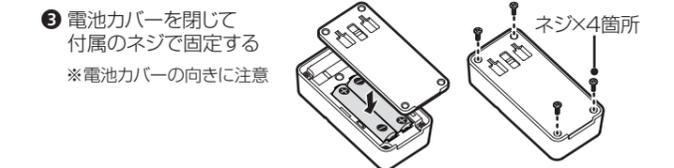
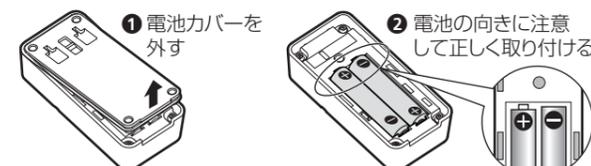
##### ■壁掛け式設置

下記の図を参考に、壁にネジを取り付け、本体を壁面に掛けます。※ 掛けるときは、上下、左右に軽く動かして、しっかり掛かっていることを確認してください。

※ 垂直に掛けてください。傾くと外れる恐れがあります。  
※ ドアの開閉するときの振動が伝わらないところに設置してください。掛け方が不適切な場合、落下など、けがや故障の原因となります。



#### 4 センサーに単四乾電池を入れる

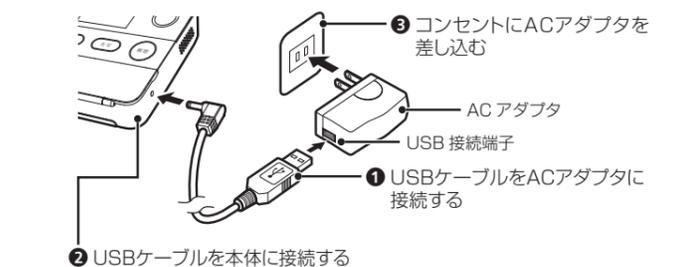


#### 5 リモコンにボタン電池を入れる



#### 6 本体にACアダプタを取り付ける

ACアダプタを接続すると自動的に、液晶が点灯します。



#### 7 電源ボタンを長押しして、電源を入れる

初めて起動した後は、初期設定画面が表示されます。裏面を参照して、初期設定を行ってください。

## 2. 初期設定をしましょう

画面に「初期設定を行います」と表示されたら、**OK** を押して初期設定を開始します。

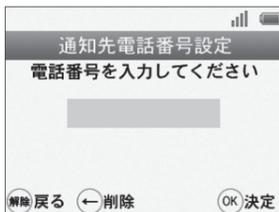
### 1 管理者用暗証番号の設定

数字ボタンで暗証番号を入力してください。



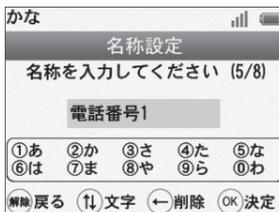
### 2 通知先電話番号の登録

数字ボタンで、異常を検知したときにメールを送信する宛先の携帯電話番号などを入力してください。



### 3 通知先の名称設定

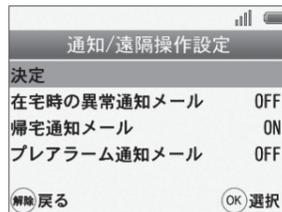
通知先を識別するための名称を設定します。画面に従い数字ボタンで名称を入力します。



例：「お」を入力する場合は、**①** を5回押してください。

### 4 通知先の通知設定

各モード時の通知設定および遠隔操作の使用可否について設定します。設定が完了したら、画面一番上の「決定」を選択して **OK** を押します。他の通知先を登録する場合は、「さらに通知先電話番号を登録しますか?」と表示されている画面で **OK** を押します。



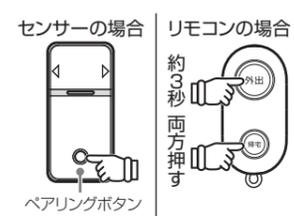
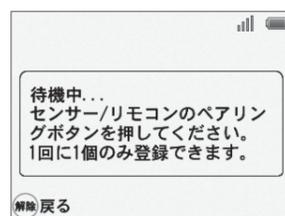
項目	説明
決定	設定内容を保存します。
在宅時の異常通知メール	「ON」に設定した場合、非常ボタンを押したときや、在宅/帰宅待ちモード中に異常を検知すると、メールが送信されます。
※帰宅通知メール	「ON」に設定した場合、帰宅通知用暗証番号が使用された時に、帰宅をお知らせするメールが送信されます。
プレアラーム通知メール	「ON」に設定した場合、外出モードや帰宅待ちモード中にプレアラームが鳴動した時、メールが送信されます。
※定刻メール	「ON」に設定した場合、別途設定した時刻に「現在起動中のモード」などがメールで送信されます。
※みまもり通知メール	「ON」に設定した場合、みまもりモードの結果がメールで送信されます。
遠隔操作	「ON」に設定した場合、メール (SMS) 送信による遠隔操作が可能になります。遠隔操作では、本機の動作設定を変更することや、検知/操作履歴の取得も可能です。設定の際は十分ご注意ください。

※ 別途設定が必要です。詳しくは取扱説明書をご確認ください。

### 5 日時の設定

※ 自動的に設定された場合、表示されません。設定画面が表示された場合は、数字ボタンまたは十字ボタンを使用して、日時を設定してください。

### 6 センサーとリモコンの設定

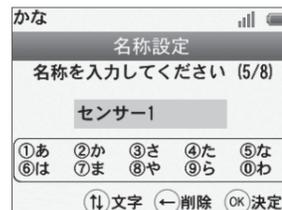


センサーを登録する場合、センサーのペアリングボタンを押します。リモコンを登録する場合、リモコンの**外出**と**帰宅**を約3秒程度押したままにします。新しいセンサーまたはリモコンが検出されたら、10秒以内に **OK** を押して登録してください。

※ センサーおよびリモコンは、1台ずつ登録を行ってください。  
※ ペアリング中は一定時間センサーが反応しないのでご注意ください。

### 7 センサー/リモコンの名称設定

センサーまたはリモコンを識別するための名称を設定します。他のセンサーまたはリモコンを登録する場合は、「さらにセンサー/リモコンを登録しますか?」と表示されている画面で **OK** を押し、手順6の操作を行います。

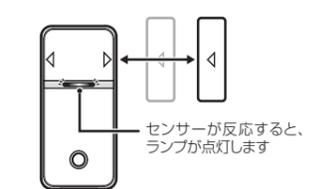
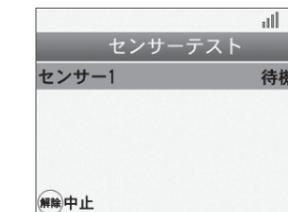


登録を終了する場合は、**解除** を押します。

※ センサーとリモコンは合計16台まで登録できます。

### 8 センサーテスト

センサーテストでは、本体とセンサーが正しく通信できるかを確認できます。「センサーテストを開始します」と音声流れ、テストモードが開始されます。



センサーから検知信号を本体へ発信させるために、センサーの動作ランプが点灯するまでセンサーとマグネットを動かします。(例：窓に設置している場合は、窓を開閉してください)

センサーが反応すると、信号が本体に送信され、開閉それぞれの検知が正しく検知された場合は、本体で「センサーを検知しました」と音声流れ、すべてのセンサーが正しく検知されると、画面に「完了」と表示されます。

※ センサーが複数台あるときは、すべてのセンサーの信号を発信させてください。

### 9 配信確認メール

**OK** を押すと登録済みの通知先電話番号に配信確認メールが送信されます。受信できることを確認してください。

※ 検知できないセンサーがある場合、画面に「⑥お知らせ」と表示されます。

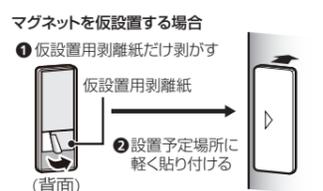
以上で初期設定は完了です。

## 3. センサーを設置しましょう

### 1 マグネットおよび設置用プレートを設置する前のご注意

・ 設置の際は本紙表面の「設置場所と使用上のご注意」を確認のうえ、正しく行ってください。設置する前に、仮設置をしてセンサーテストを行うことをお勧めいたします。

・ マグネットおよび開閉センサー設置用プレートを貼り付ける際は、設置位置を良くご確認の上、最初に仮設置用剥離紙を剥がして、軽く貼り付けてください。



・ マグネットを貼り付ける際、設置場所の形状や位置に応じて、センサーとマグネットの距離が約1cm以内になるよう「高さ調整用プレート」を使用してください。

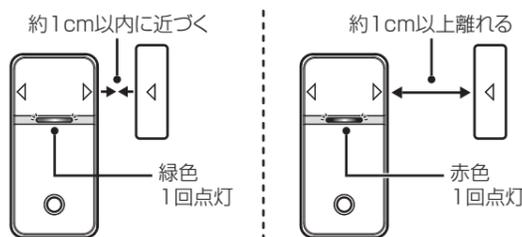
### 2 センサーの電源について

電池を取り付けると自動的に電源がオンになります。

※ センサーには電源オフの機能がありません。電源を切りたい場合は電池を取り外してください。

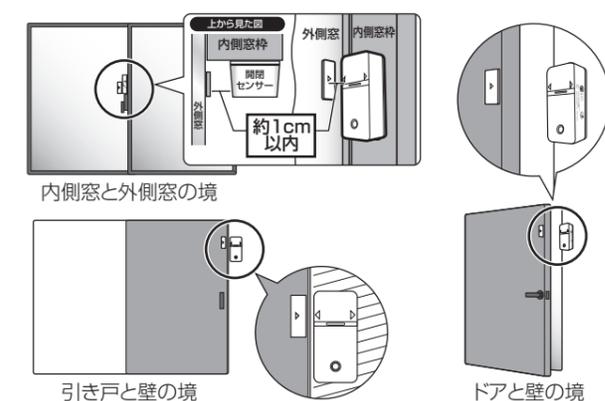
### 3 センサーの仕組みについて

マグネットとセンサーとの距離の変化によって、動作ランプが点灯して信号が本体に送信されます。



### 4 センサーの設置場所について

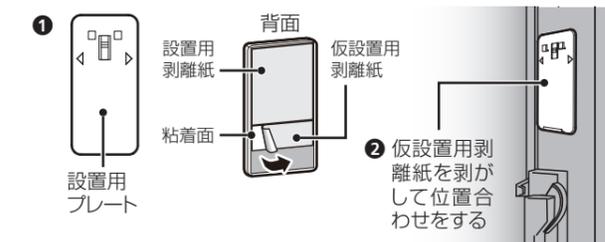
センサーは、下記の様な場所に取り付けて使用します。  
※必要に応じて高さ調節用プレートをご使用ください。



### 5 センサーの設置 (例：窓に設置する場合)

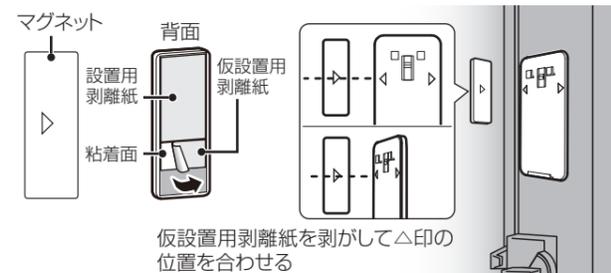
① 設置場所の水分、油分、ほこり等の汚れを十分に除去する

② 設置用プレートを貼り付ける  
設置用プレートの剥離紙を剥がし、貼り付けます。



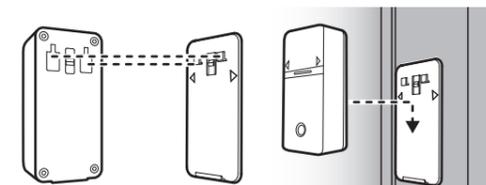
### ③ マグネットを貼り付ける

マグネットの剥離紙を剥がし、△の印を合わせて設置用プレートとマグネットの距離が約1cm以内になる様に貼り付ける。

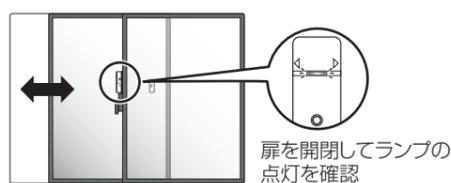


### ④ 設置用プレートをセンサーを固定する

設置用プレートの凸部をセンサー背面の凹部に合わせて取り付けます。



### ⑤ 窓を開閉してランプを確認する



### 6 センサーテスト

センサーテストでは、本体とセンサーが正しく通信できるかを確認できます。センサーテストおよびセンサーを設置する前に、設置予定の場所にセンサーを仮設置して、センサーテストすることをお勧めいたします。

※ 仮設置する場合は、手順1「マグネットおよび設置用プレートを設置する前のご注意」をよくお読みいただき、設置用プレートやマグネットの仮設置用剥離紙だけを剥がして、設置予定箇所に軽く貼り付けてください。

#### ① センサーの仮設置

設置予定の場所にセンサーを仮設置します。

#### ② メニュー画面の表示

待受け画面で、**OK** を押すとメニュー画面が表示されます。「センサーテスト」を選んで **OK** を押します。「センサーテストを開始します」と音声流れ、センサーテストが開始されます。

#### ③ センサーテストの開始

センサーが反応 (緑と赤のランプが、各1回点灯) するまで、設置している窓やドアを開閉してください。センサーが反応すると、信号が本体に送信され、開閉それぞれの検知が正しく検知された場合は、本体で「センサーを検知しました」と音声流れ、すべてのセンサーが正しく検知されると、画面に「完了」と表示されます。

※ センサーが複数ある場合は、すべてのセンサーに対して、同様の操作を行ってください。

#### ④ 配信確認メール

**OK** を押すと登録済みの通知先電話番号に配信確認メールが送信されます。受信できることを確認してください。

### 7 設置位置や動作に問題がなければ、設置用剥離紙を剥がして貼り付ける